



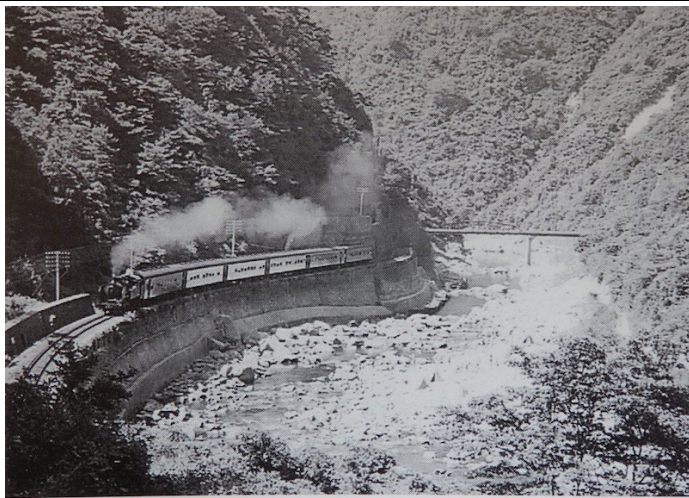




武田尾温泉地区嵩上げ工事が始まった



武田尾温泉地区嵩上げ工事現場



忘れることの出来ない福知山線一番の汽車撮影ポイント、



賑わっていた頃の武田尾温泉絵はがき



土手のような所は福知山線廃線敷(道場付近)



平野浄水場上流付近の護岸復旧工事が行われた

河口付近では矢板護岸工事と河床浚渫工事が行われていた。工程表には4月初旬～5月中旬まで土砂の海上運搬となっており水深確保目的の浚渫工事と思われる。上流浄化センタ下流部では遊水池工事が始まっていた。施工図からは完成後の姿は想像出来なかった。草ぼうぼうの単純な洪水調整池を良く見かけるが、寝屋川調整池である深北緑地のように、武庫川流域の生きものの宝庫にして欲しい。武田尾水管橋付近の工事は武田尾温泉地区の嵩上げ工事前仮設橋?であった。武田尾温泉は一部の旅館も撤去されて嵩上げ工事が行われていた。この付近には珍しい植物もあったのに嵩上げ工事で存続が危ぶまれる。昭和初め頃の武田尾温泉絵はがきから見ると温泉の消長が伺われるとともに何で嵩上げせなあかんのか理解出来ない。他河川に比べ、峡谷部を含めて人工護岸の多さを改めて感じさせられた。